

総会議事録(作成例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日、東京都港区芝公園〇丁目〇〇番〇号、マンション MINATO 集会所において下記議案の審議を行うため総会を開催した。

- 1 日 時 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 2 場 所 東京都港区芝公園〇丁目〇〇番〇号
マンション MINATO 集会所
- 3 区分所有者数 (1)区分所有者の総数 〇〇名 (〇, 〇〇〇㎡)
(2)出席した区分所有者数 〇〇名 (〇, 〇〇〇㎡)
(3)委任状を提出した区分所有者数 〇名 (〇, 〇〇〇㎡)
- 4 議長の選出 管理組規則第〇〇条に定める総会成立要件を満たし、理事長〇〇〇〇が議長として選出され審議に入った。
- 5 議 案 港区芝公園〇丁目〇〇番〇 宅地〇〇〇㎡と隣接する港区街づくり支援部所管公共用地との境界確認について
(1) 境界確認の申出
(2) 現地の立会い・協議および境界承認
(3) 合意の取交し
以上を理事長〇〇〇〇に委任する件
- 6 議 事 経 過 議長より議案に関する説明があり、その内容について出席者全員で協議を重ねた結果、管理規約第〇〇条の可決要件を満たす賛成者数〇〇名により次のとおり可決した。
- 7 可 決 事 項 「港区芝公園〇丁目〇〇番〇 宅地〇〇〇㎡と隣接する公共用地との境界確認手続き(申出、現地の立会い・協議および境界承認、合意の取交し)を理事長〇〇〇〇に委任する。」

議長は、本日の議事のすべてが終了したことを〇〇時〇分宣言し総会は閉会した。

マンション MINATO 管理組合(法人)

議長

東京都港区〇〇 〇丁目〇〇番〇号

理 事 長 〇〇 〇〇

印

区分所有者

東京都港区〇〇 〇丁目〇〇番〇号

組 合 員 〇〇 〇〇

印

区分所有者

東京都港区〇〇 〇丁目〇〇番〇号

組 合 員 〇〇 〇〇

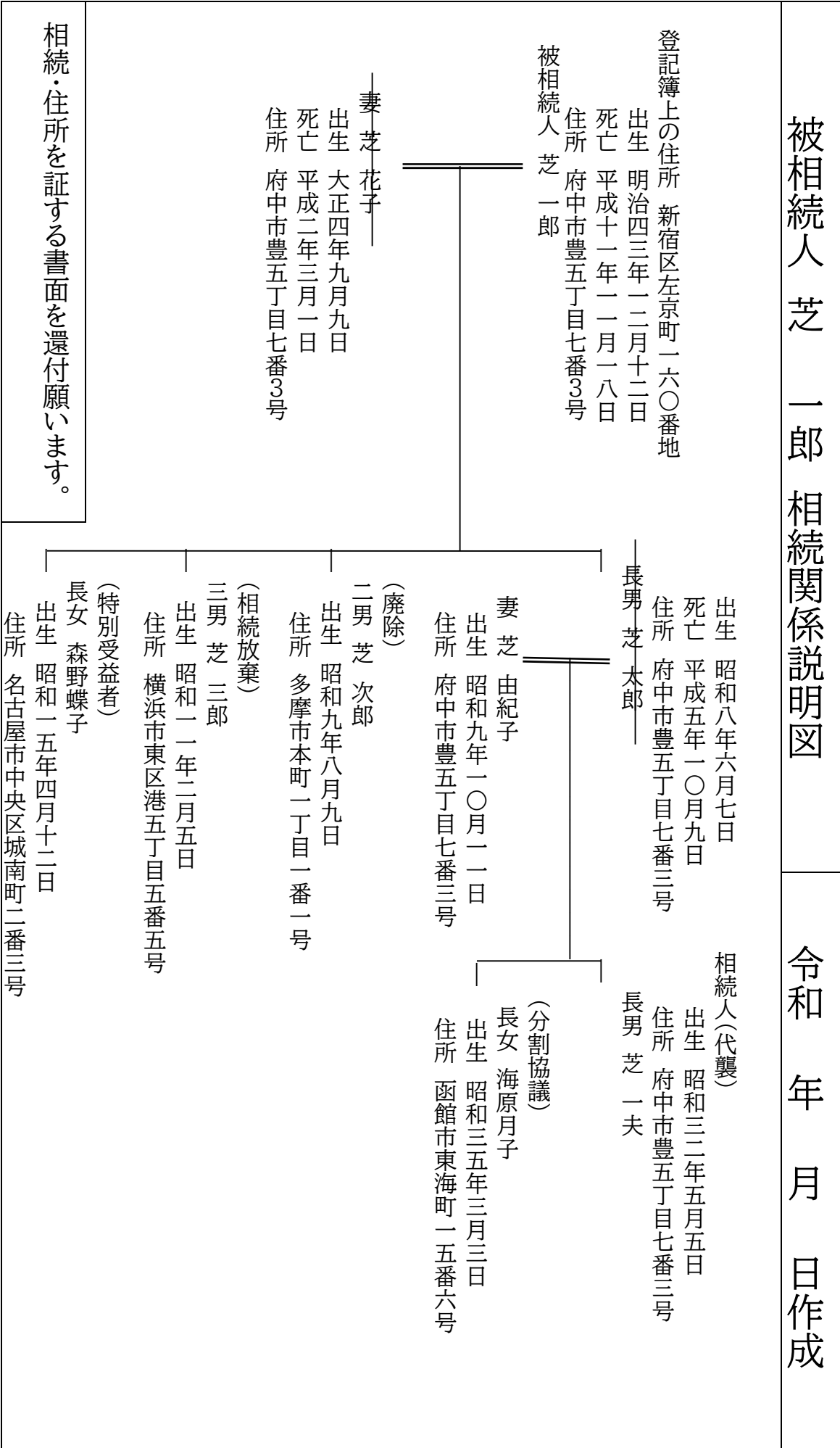
印

※ 左の図は、記載例につき住所地及び氏名は架空のものです。

相続関係説明図は、相続関係者全員の生年月日・住所・氏名・続柄等に基づいて正確にわかりやすく作成してください。
なお、分割協議書により申請地の相続人が特定している場合は、分割協議書写しと全員の印鑑証明書の写しを添付してください。

被相続人 芝 一郎 相続関係説明図

令和 年 月 日作成



相続・住所を証する書面を還付願います。

右のとおり相違ありません。

赤坂 乙 男 印

責任役員議事録(作成例)

- 1 日 時 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 2 場 所 東京都港区〇〇 〇丁目〇〇番〇号
宗教法人 〇〇寺 会議室
- 3 責任役員数 3名
- 4 出席者 代表役員〇〇 〇〇
責任役員〇〇 〇〇 責任役員〇〇 〇〇
- 5 議 案 港区〇〇 〇丁目〇〇番〇(墓地)〇〇〇m²と隣接する港区街づくり支援部所管公共用地との境界確認について
(ア) 境界確認の申出
(イ) 現地の立会い協議および境界承認
(ウ) 合意の取交し
以上を代表役員に委任する件
- 6 議 事 経 過 代表役員〇〇 〇〇は議長となり、開会を宣言し議案の審議に入った。
議長より議案に関する説明があり、その内容について出席者全員で協議を重ねた結果、議案について全員がこれを了承し、次のとおり議決した。
- 7 議 決 事 項 「港区〇〇 〇丁目〇〇番〇(墓地)〇〇〇m²と隣接する公共用地との境界確認・確定手続き(申出、現地の立会い協議および境界承認、合意の取交し)を代表役員〇〇 〇〇に委任する。なお、本件は、本山に確認済である。」

上記は令和〇〇年〇〇月〇〇日に開催した責任役員議事録である。

東京都港区〇〇 〇丁目〇〇番〇号
宗教法人 〇〇寺
代表役員〇〇 〇〇

印

東京都〇区〇〇 〇丁目〇番〇号
宗教法人 〇〇寺
責任役員〇〇 〇〇

印

東京都〇〇区〇〇 〇〇丁目〇番〇〇号
宗教法人 〇〇寺
責任役員〇〇 〇〇

印

土地境界図作成上の注意事項

土地境界図の作成は、作成例4-2「土地境界図作成例」を参照の上、下記事項に留意し作成すること。

- 1 表題部については別紙例によることとし、代表地番を記載する。
- 2 用紙は、日本工業規格A列2番とし、原則として強じんな和紙を用いること。
なお、紙質については、事前に担当者と相談すること。
- 3 縮尺は、原則として1/250とする。
- 4 寸法は、算用数字を用いる。
- 5 座標値から寸法を計算する場合、境界線及び幅員の寸法はm(メートル)単位とし、1/100未満は切り捨てて表示する。
- 6 境界点はP、引照点はS、機械点(多角点)はTの記号を用い、成果表を設けて各点の座標値を明記する。
座標値はm単位として1/1000まで記入し、未満四捨五入する。
- 7 引照点は明確な永久構造物、新設鋸等とし、後日境界点の復元に必要十分な点数を確保する。また、港区3級公共基準点などの公共基準点を可能な限り1点以上引照点とする。(任意座標系を用いる場合でも公共基準点を可能な限り1点以上引照点とする。)
- 8 境界点については詳細図を記載する。また、引照点が図面上分かりにくいときも、詳細図を記載する。詳細図には構造物名称を明記し、目安となる構造物からの境界点までの寸法をミリ単位で記載する。
- 9 図面の位置取りは、北側を上向きとし、方位は北方向に矢印等を記入する。
- 10 境界線に接する地番は、算用数字を用いる。
- 11 土地所有者欄は、申出者及び関係土地所有者が立会場所・土地の地番、住所、氏名、立会年月日、合意年月日を記入し実印で押印する。
- 12 作成者欄は、作成者が記入し押印する。(実務取扱者を置き資格を有する場合、資格番号を記入する。)
- 13 凡例については、別紙による。
- 14 外国に居住している等、遠隔者で図面内に署名押印することが困難な場合、「合意書」(第8号様式)によることができる。
この場合、その旨土地所有者欄に記載する。
- 15 土地境界図(原図)作成前に必ず下図にて担当者のチェックを受け、最終下図を納めた後、原図作成にかかること。
- 16 署名押印欄における法人の場合の肩書きについては、印鑑証明書と同様であることを確認の上、記載する。

私所有の下記土地と隣接する港区街づくり支援部所管公共用地との境界について本境界図のとおり合意する。			
立会場所・土地の地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
港区芝公園一丁目 5番2	港区芝公園一丁目5番25号 芝 一郎 (印)	令和元年 10月1日	令和元年 11月1日
港区芝公園一丁目 5番1	港区芝公園一丁目5番24号 株式会社 赤坂 代表取締役 青山花子 (印)	令和元年 10月1日	令和元年 11月2日
港区芝公園一丁目 5番3	被相続人 麻布太郎 相続人 港区芝公園一丁目5番26号 麻布 三郎 (印)	令和元年 10月1日	令和元年 11月3日

土地境界図		縮尺
土地所在地番	港区芝公園一丁目5番2ほか	1 250

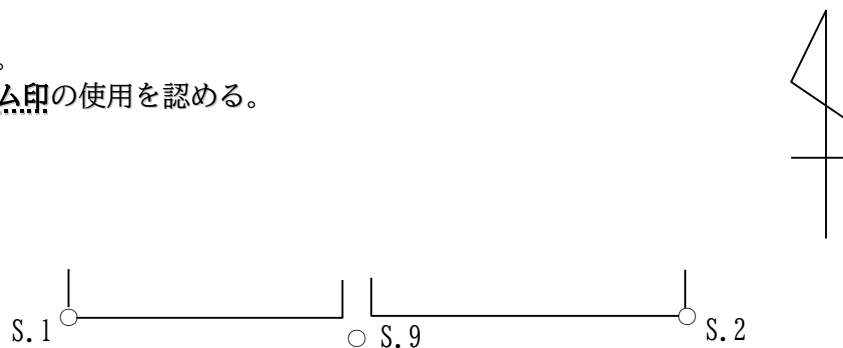
※ 合意した土地所在地番が複数ある場合は「ほか」を必ず記入すること。

土地境界図作成例 作成例4-2

	X	Y	備考
P.1			民石 (↑)
P.2			区金属標 (☑)
S.1			建物角
S.2			建物角
S.3			ペンキ
S.4			建物角
S.5			鋳
S.6			建物角
S.7			植込角
S.8			計算点
S.9			民石 (↓)
T.1			鋳
T.2			鋳

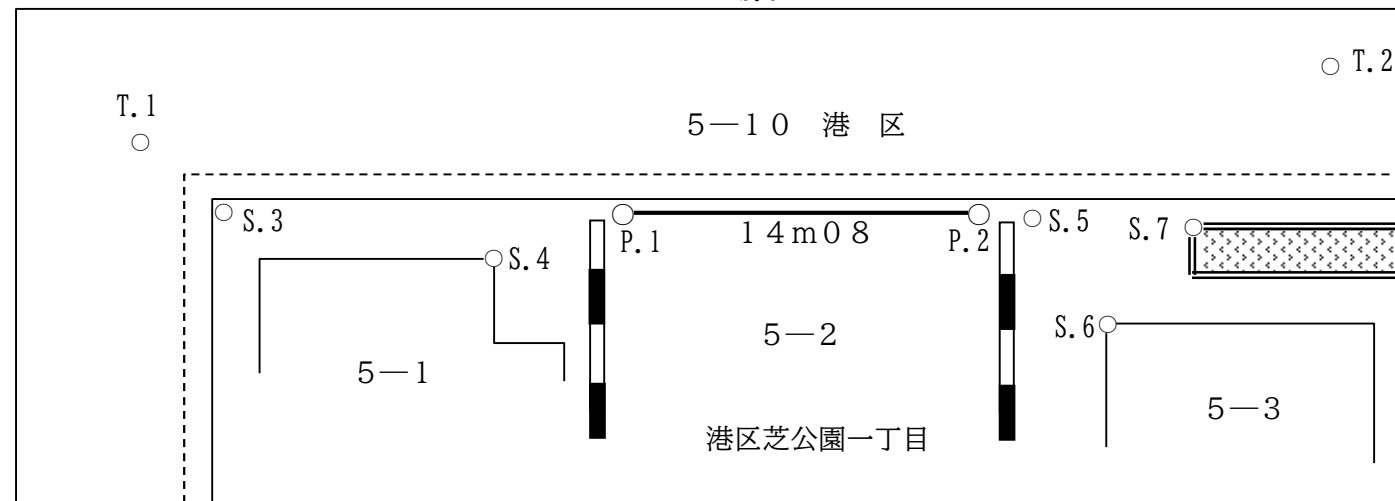
※注 (署名押印欄)

- 立会場所・土地の地番、住所、氏名、立会年月日、合意年月日は、本人が署名(自筆)する。
- 署名は、黒のボールペン等を使用する。ただし、官公庁・法人等は住所・氏名について、ゴム印の使用を認める。
- 実印で押印する。法人等は登記印による押印とする。
- 合意日は、本人の合意押印日とする。
- 法人等の肩書きは、印鑑証明書と同様な事を確認の上、記載する。
(例 ○代表取締役 ×代表取締役社長)

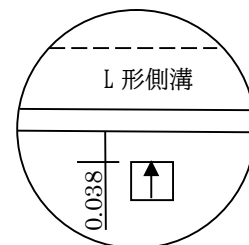


※注 (図・凡例等)

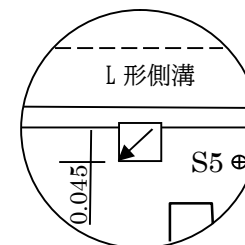
- インク色は黒で統一する。
- P点文字及びS点文字は、民地側に配置する。
- P点○は他の点より大き目に、また境界辺長は太線を用い他の線と区別する。
- 手前止の場合、境界辺長は10cm単位とする。(例) 7m70
- 公図と現地が違う場合は、上段に公図の地番を下段に合意地番を()で表示する。
- 町丁目が異なる場合は、町丁目をそれぞれ記入する。
- 文字数字は文字高2.2mm以上で鮮明に読めるよう記載する。
- L形側溝(前面部)は[破線-----]で表す。



P.1 詳細図



P.2 詳細図



※作成者欄の押印は調査士の場合は職印で押印し、法人の場合は代表者の登録印で押印する。(申出書と一致させる。)

作成者	
測量年月日	令和 年 月 日


凡	○ P.n	境界点
	○ S.n	引照点
例	○ T.n	機械点
	○○m○○	境界辺長
	○—○	

たて8cm×よこ13cm


余 白

署名押印欄への記載例(原図)


1 相続人による場合

立会場所・土地地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
港区芝公園一丁目5番11	被相続人 港 太郎 相続人 港区芝公園一丁目5番25号 芝 一郎 	令和元年 5月1日	令和元年 6月1日

2 立会後に土地所有者が所有権移転した場合

立会場所・土地地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
港区芝公園一丁目5番11	港区南青山九丁目18番5号 赤坂 次郎	令和元年 5月1日	令和一年 一月一日
港区芝公園一丁目5番11	港区芝公園一丁目5番25号 芝 一郎 	令和一年 一月一日 前所有者の立会を継承	令和元年 6月1日

3 委任状による代理人の署名押印の場合


立会場所・土地地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
港区芝公園一丁目5番11	港区南青山九丁目18番5号 赤坂 次郎 上記代理人 港区芝公園一丁目5番25号 芝 一郎 	令和元年 5月1日	令和元年 6月1日

4 図面内に署名押印することが困難な場合

立会場所・土地地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
港区芝公園一丁目5番11	アメリカ合衆国 カルフォルニア州 芝 一郎 合意書により確認	令和元年 5月1日	令和元年 6月1日

合意年月日については、合意書と
同じにすること！

5 地番に枝番がある場合

立会場所・土地地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
港区芝公園一丁目 5番11 5番12 (枝番がある場合、親番 の省略をしない)	港区芝公園一丁目5番25号 芝 一郎 	令和元年 5月1日	令和元年 6月1日

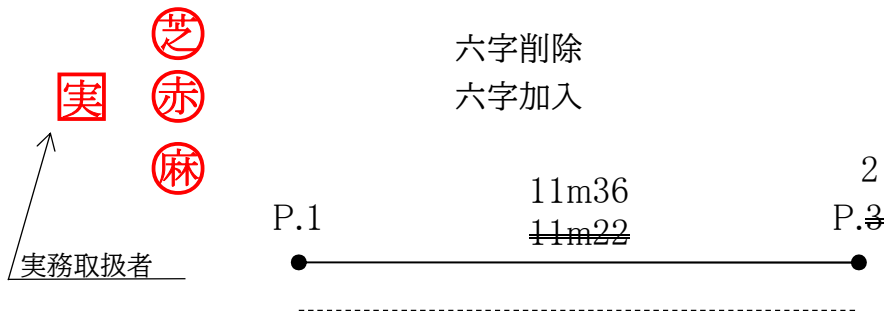
土地境界図(原図)の訂正

(例 1)

立会場所・土地の地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
港区芝公園一丁目5番11 港区芝公園一丁目5番25号	港区芝公園一丁目5番25号 芝 一郎 	令和元年 5月1日	令和元年 5月10日
港区芝公園一丁目5番12	港区南青山九丁目18番5号 赤坂 次郎 	令和元年 1 5月 2日	令和元年 5月10日
港区芝公園一丁目5番13	港区高輪六丁目6番3号 白金 三郎 	令和元年 5月1日	令和元年 5月10日

- 表題部、凡例、作成者欄については、図面作成者が作成者印にて訂正する。
- 合意欄は、当該土地所有者の印にて訂正する。
- 土地境界図中の合意欄内の訂正は、訂正箇所を2本線で削除し、その上から押印すること。

(例 2)



- 土地境界図中の合意欄以外(境界辺長、座標値、承諾地番等)の訂正は、訂正箇所を2本線で削除し、正しい字句を加入した上、土地境界図の余白部分(表題部下付近)に「〇〇字削除、〇〇字加入」を記載し、図中に押印された全員の印をもって訂正する。その際の字数は漢数字で表す。(例)1→壹、2→弐、三→参
訂正は、実測図部分および成果表内でトータル1回限り可と扱う。
- 土地境界図の訂正は、消しゴム、修正液等の抹消等は認めない。